



# コロナでも 変わらぬ習慣 がん検診

## がんは死亡原因の第1位

日本ではがんで亡くなる人が増え続けており、全死亡者の3人に1人にあたる37万人以上の方が亡くなっています。がんは時間をかけて大きく成長することがほとんどなので、早期発見、早期治療が生存率をのばす大きなカギとなります。

部位別にみたがんの死亡数は、男性が肺がん、女性は大腸がんがもっとも多くなっています。(厚生労働省「2018年人口動態統計」より)

これまでの研究によって、胃がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん、大腸がんの5つのがんは、それぞれ特定の方法で行う検診を受けることで早期に発見でき、さらに治療を行うことで死亡率が低下することが科学的に証明されています。ご自身のため、ご家族のためにも、定期検診を受けましょう。また、がん検診の結果、「精密検査が必要」と判定された場合は必ず精密検査を受診しましょう。

## がんを防ぐための新12か条

がんを予防するには、日頃の生活習慣が重要といわれています。がんを防ぐために心がけたい「12か条」をご紹介します。

- 1条. たばこは吸わない
- 2条. 他人のたばこの煙を避ける
- 3条. お酒はほどほどに
- 4条. バランスのとれた食生活を
- 5条. 塩辛い食品は控えめに
- 6条. 野菜や果物は不足にならないように
- 7条. 適度に運動
- 8条. 適切な体重維持
- 9条. ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10条. 定期的ながん検診を
- 11条. 身体の異常に気がいたら、すぐに受診を
- 12条. 正しいがん情報でがんを知ることから



## がん検診無料クーポン券を配布中

日高町では、年齢を決め、無料クーポン券の発行をしています。対象は、子宮頸がんが21歳から5歳刻みで41歳まで、乳がん、大腸がんが41歳から5歳刻みで61歳までです。

対象者の方には、今年の5月にクーポン券をお送りしていますので、この機会にがん検診を受診しましょう。令和4年3月末まで受診できます。

### ☆子宮頸がん検診対象者

年齢	生年月日
21歳	平成12年4月2日～平成13年4月1日
26歳	平成7年4月2日～平成8年4月1日
31歳	平成2年4月2日～平成3年4月1日
36歳	昭和60年4月2日～昭和61年4月1日
41歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日

### ☆乳がん、大腸がん検診対象者

年齢	生年月日
41歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日
46歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日
51歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日
56歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日
61歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日

## 受診方法

### 《子宮頸がん・乳がん検診を希望される方》

町指定医療機関へ直接お申込み頂き、クーポン券をご持参し、受診して下さい。

### 《大腸がん検診を希望される方》

子育て福祉健康課(☎63・3801)までお申込み下さい。

お申込み後、検査容器と問診票をお送りしますので、採便後、子育て福祉健康課へご提出下さい。

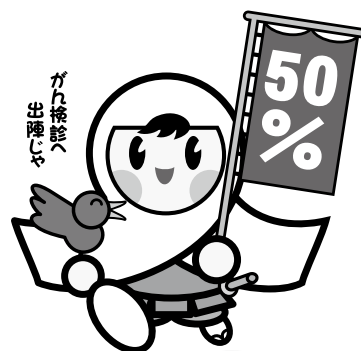
### ★提出いただく物

●検査容器 ●問診票 ●無料クーポン券

★回収場所 役場子育て福祉健康課

★回収日 月～金曜日(祝日除) 8時30分～17時

★有効期限 令和4年3月末



目指せがん検診受診率50%!

## 集団健診のご案内

12月8日(水)(午前7時30分～)農村環境改善センターで実施します。受診がお済みでない方は、是非、この機会にお申し込みください。受診ご希望の方は、11月19日(金)までに子育て福祉健康課(☎63・3801)へお申し込みください。

### ☆検診の種類(自己負担額)

- ・特定健診(40～74歳までの国民健康保険加入者)(無料)
- ・胃がん(500円) ・肺がん(レントゲン)(無料)〈喀痰〉(500円)
- ・乳がん(500円) ・大腸がん(300円) ・肝炎ウイルス検査(無料)

\*年度末年齢70歳以上の方は自己負担が無料です。

\*胃がんは50歳以上、肺がん、乳がん、大腸がんは40歳以上の方が検診対象者です。

\*肝炎ウイルス検査は今まで受けたことがない方が対象です。